

## 平成29年度(第1回)ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 議事要旨(案)

1. 日 時：平成30年 1月12日(金) 13:30～15:30
2. 場 所：東京グランドホテル3階 桜の間
3. 出席委員：永田委員長、伊規須委員、岡田委員、酒井委員、田中委員、田辺委員、  
原口委員、細見委員、益永委員、宮田委員、森田委員、若松委員  
(オブザーバー) 環境省、経済産業省、総務省、室蘭市、東京都、愛知県、豊田市、  
北九州市  
(公財)産業廃棄物処理事業振興財団

### 4. 議 題：＜公開＞

#### (1) 処理完了に向けた取組について

##### ＜主なご意見＞

- ・前年度の数値の見直しにより、できるだけ早期処理を図ること。
- ・仕分けの効果を確認すること。

#### (2) 処理困難物対策について

##### ＜主なご意見＞

- ・作業現場では、酸欠等の作業環境に配慮すること
- ・期限内の処理が可能な計画になっており、評価できる。
- ・処理困難物の対策は貴重な資料となるので、国際会議にも発表できるように記録しておくこと。
- ・橋梁等から除去された塗膜、及び回収された汚染汚泥等についても、検討を進めておくこと。

#### (3) J E S C O施設の解体撤去の検討状況

##### ＜主なご意見＞

- ・高濃度P C B処理施設の解体は初めての試みであることから、検証や試験等を行い、慎重かつ確実な作業手順を設定して欲しい。
- ・作業環境と一般環境の厳しさのレベルが違うことを認識して、計画を進めること。
- ・J E S C Oの作業環境はグレードⅠ、Ⅱ、Ⅲと分けられている。このグレードの区分を解体時にも採用すること。
- ・自然災害への対策、及び土壌汚染の防止について、マニュアルに記述すること。

- ・「汚染状況調査」は、P C B 処理施設のクリーニングのための事前調査であり、適切な用語を検討すること。

#### **(4) 取組意識等に関するアンケート**

##### **<主なご意見>**

- ・業務において最優先事項は安全であるが、アンケートの回答では 100%になっていない結果になっている。このアンケート結果を十分に検討し、これからの対策に活かして欲しい。

#### **(5) その他**

##### **<主なご意見>**

- ・J E S C O 事業が終了した時点で、処理された総 P C B 量を記録して残しておくこと。

今年度の第 2 回検討委員会開催は、委員長と年度内に開催する予定で調整する。